

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	害虫駆除事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康部 保健所 部 生活衛生センター 課	評価責任者(課長名)			倉

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	平成 12 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	無(事業の一部として、「堺市住居環境改善援助事業実施要綱」有り)			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	戦後の復興期において、公衆衛生の向上及び増進を目的として、ハエや蚊など害虫駆除の薬剤散布や消毒剤散布業務を環境事業部内で担当する。その後、健康部への組織変更や社会ニーズの変化等により、現在の業務に至っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (生活衛生センター) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	全市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	ネズミや害虫等の発生を防止することにより、市民の生活環境の向上を図る。 また、市民が害虫等の生態や防除の方法を理解し、自主的に対応できるようにすることにより、市民の快適で健康的な生活を確保する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<input type="checkbox"/> ハチに関する相談対応、啓発、情報提供 一部、公共地等については危険回避のために駆除を実施することがある。 <input type="checkbox"/> 蚊の防除に関する地域実践活動 自治会等の住民組織に対して、蚊の生態や私有地内での防除方法の啓発とともに公共雨水集水樹に投入するための薬剤を提供し、住民自らが環境改善を行うことにより感染症の防止と快適な生活環境の確保を図る。 <input type="checkbox"/> セアカゴケグモに関する相談対応、啓発及び情報提供 <input type="checkbox"/> ユスリカに関する相談対応 <input type="checkbox"/> ネズミ、その他の害虫に関する相談対応、種類の同定及び啓発 <input type="checkbox"/> 感染症媒介生物のサーベイランス調査(感染症対策課と共同調査) <input type="checkbox"/> 住居環境改善援助事業 <input type="checkbox"/> 浸水時や感染症発生時の消毒 <input type="checkbox"/> 生活衛生センターの維持管理 <input type="checkbox"/> アルゼンチンアリ対応(環境共生課依頼分) <input type="checkbox"/> 「空家等対策の推進に関する特別措置法」に関する調査対応 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
10	直接実施以外の主な支出先	一般社団法人大阪府ペストコントロール協会				

Ⅲ. 投入量

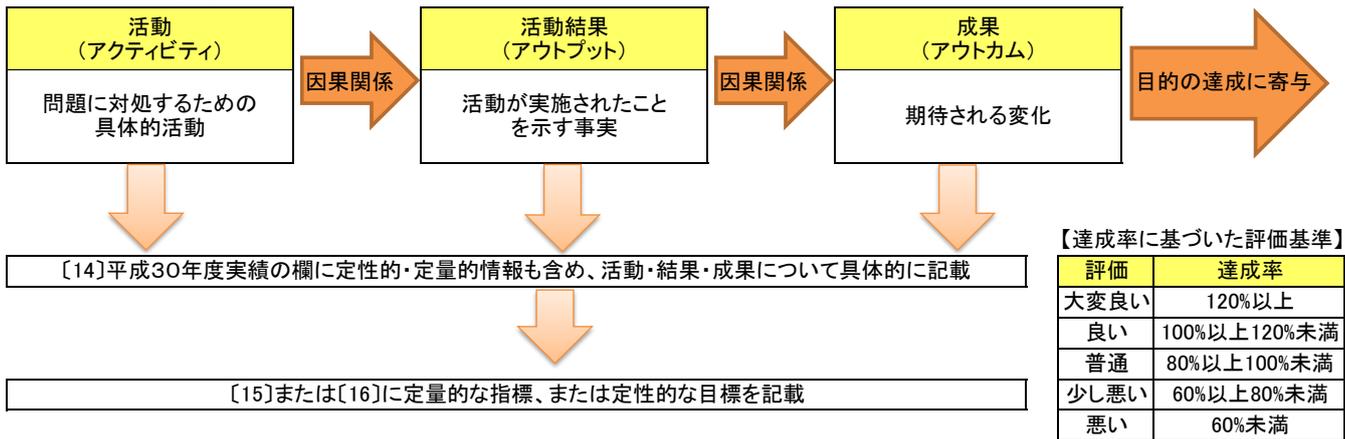
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費(a)	千円	15,409	14,191	16,213	14,684
	主な事業費内訳	需用費	千円	8,525	8,394	9,898	9,145
		委託料	千円	2,308	2,161	1,893	2,496
		備品購入費	千円	0	141	0	87
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他( )	千円				
		一般財源	千円	15,409	14,191	16,213	14,684
	12	人件費(b)	千円	108,920	112,160	108,000	113,500
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	124,329	126,351	124,213	128,184	

# 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	害虫駆除事業	シート番号	11-248
-------	--------	-------	--------

## Ⅳ. 評価(測定・分析)

### ロジックモデルの考え方



### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>「害虫等に関する相談」においては、各害虫の発生期を見据え、生態や対処方法などを市民に事前周知することで、害虫に対する市民理解を向上させ、市民の自主的な予防・防除行動を促進した。また、市民通報に対する訪問調査回数をできる限り増やし、フェース・トゥ・フェースを基本として、各通報者に応じた啓発実施に努め、相談件数における啓発件数の割合を前年度と比較して2%増加させることができた。また、「地域実践活動(市民主体で感染症の媒介源ともなる蚊の発生抑制に取り組む活動)」においては、自治会等に対し現地でもわかりやすく丁寧に説明を行い、市民の自助共助による自主防除意識の向上に努めた結果、実施世帯数を増加させ、快適で衛生的な生活環境の創出を促進することができた。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		害虫等に関する相談件数に対する啓発件数の割合(啓発件数/相談件数)	目標値	90	97	97	98
			実績値	96	96	98	
			達成率	107%	99%	101%	
	評価	良い	普通	良い			
	算出方法・設定根拠など		市民からの相談に対して、害虫等の生態や防除方法を啓発することにより、市民の自主的な対応を推進する。				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		地域実践活動実施世帯数	目標値		107,651	108,346	111,596
			実績値	104,516	105,190	109,111	
			達成率		98%	101%	
	評価		普通	良い			
	算出方法・設定根拠など		蚊の発生により困っている地域住民からの申し込みにより、薬剤を提供し地域の自主的な蚊の防除活動を支援する。				

### 業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
17	<p>概ね目標を達成できた要因は、次の取り組みを強化した結果と思慮する。</p> <p>①経年の市民対応実績を踏まえ、効果的な啓発の実施時期を逸さないよう、広報への記事掲載やホームページの適宜更新を実施した。</p> <p>②パソコンや携帯端末の利用が苦手な市民に対しては、自前で作成したチラシを区民情報コーナーなどに配架した。</p> <p>③センター訪問者については、市民啓発コーナー「むしむしランド」への入室を積極的に案内し、職員対応による分かりやすい啓発を行った。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。